# 第2期中長期計画 第1次5ヵ年計画(2026-2030) 主要目標・KGI

#### MV2のVision

#### デジタル社会で求められる個性的な学園となる

【大学運営基盤】目標	KGI
急速な社会構造の変化(デジタル化・人口減少・産業転換)の下で	入学定員1,256人充足
も選ばれ続ける大学となるため、募集・入学・定着・教育を一体で 進め、入学定員・収容定員の安定充足を最優先で実現する	年度末収容定員充足率 100%
変化に適応していくスキルを備えた人材を育成し、確かな進路を得 られる大学であり続ける	進路決定率95%以上
【高校運営基盤】目標	KGI
「生徒・保護者に選ばれるための、学力向上と一人ひとりの能力を 伸ばす学校づくり」を推進し2学科9コースの特徴を最大限発揮する	年度末在籍者数1,080人 以上
ことで、安定的な入学者確保と在籍者数の定着を実現する	新入生380人以上
新しい時代に必要となる資質・能力を育成し、教学面の充実と生徒の 進路実現を強く支援することで信頼され続ける高校となる	国公立・難関私大への合 格者数を前年度より増加
【法人運営基盤】目標	KGI
永続的な学園経営に向けて、学園の財政基盤を強固で盤石なものと する	私学事業団「定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分」 Aランク(正常状態)維持
大学・高校の教育体制の再構築、戦略的なキャンパス機能配置による学園の強みと個性の最大化及び募集力維持・向上、教育研究環境の整備と魅力向上、事務組織の再編と業務水準向上等を学園全体で推進する	計画通りの進捗
選ばれる学園となるため、学園ブランドイメージの確立、社会にお けるプレゼンス向上を図る	HPのセッション数を毎年 増加

## 【大学】第2期中長期計画 第1次5ヵ年計画 目標・アクションプラン一覧

【大学】目標		アクションプラン	
1	アドミッション・ポリシーが求める人物像に 即し、本学の特色であるデジタル人材の育成 を打ち出して募集力の強化に取り組み、収容 定員の安定的充足を図り、経営の安定化を実 現する	1	偏差値の維持・向上を通じた安定的な 入学者確保
		2	専願入学者確保に向けた入試制度改革 等の実施による安定的な入学者確保
		3	特別連携校との連携強化による安定的 な入学者確保
		4	多様な学生の受け入れ促進と女子学生 の募集強化による安定的な入学者確保
	学修者本位の教育への転換を進め、学生の主 体的な学びを支える体系的・継続的な教育改 善を推進し、デジタル社会で求められるため の質の高い教育を実現する	1	学修継続を支える制度設計の推進
2		2	自己の専門性向上と社会で役立つ知 識・スキルの習得による自己成長の促 進
		3	デジタル社会で求められる知識・スキ ルの習得促進
		4	教育の質保証と継続的改善の実現
3	学生一人ひとりの適性や希望に応じた進路形成を支援し、デジタル社会で求められる人材 を育成する	1	学生一人ひとりの適性や希望に応じた 進路形成
		2	専門性の高い教育の実現
4	学生が自己の関心と将来像を広げ、成長の実 感を得られるよう正課外学習の機会を整備・ 支援する	1	正課外学習の機会整備・支援
	グローバル社会に対応した国際化の推進	1	国際化の推進に向けた留学生入学者数の増加
5		2	学生の国際的な視野の育成に向けた海 外留学・研修及び国際連携プログラム の拡充
	教員の多様な研究活動を支援し、外部資金の 獲得・共同研究・成果の社会還元を促進し、 研究力の底上げを図る	1	研究成果の社会還元の促進
6		2	積極的な外部資金の獲得
7	産官学、地域との連携を拡充し、デジタル社 会で必要とされる大学としての役割を強化す る	1	課題の解決に資する学び・研究の推進
8	社会的ニーズや学生の学びへのニーズに対応 する教育組織・制度の見直しを進める	1	社会ニーズへの全学的・組織的な取り 組み

## 【高校】第2期中長期計画 第1次5ヵ年計画 目標・アクションプラン一覧

【高校】目標		アクションプラン	
1	入学者数及び在籍者数の確保を最優先課題と し、学科・コースの魅力を高め専願数の確保 に取り組む	1	出前授業や体験入学等の積極的な活用 による工学科新入生の安定的な確保
		2	アドバンスコースの設置、探究活動の 活性化等による普通科の魅力向上を通 じた普通科新入生の安定的な確保
		3	学習継続を支える制度設計の推進
		4	学校の魅力を伝えるイベントやSNSの 活用等による女子生徒の募集強化
2	個性的で魅力ある学校づくりのため、生徒の 主体的な取り組みを支援し、教育内容の充実 を図る	1	高大連携授業等の充実による大阪電気 通信大学への進学促進
		2	アドバンスコース・工学特進コースに おける進学実績の向上
		3	放課後等に生徒の多彩な活動を支援する時間(DSP time)の積極的な活用による各種検定・資格取得、部活動の奨励
		4	部活動の魅力を伝えるため、各部主体 の情報発信を強化
		5	より魅力ある学びの場とするため、総 合的な探究の時間を充実
		6	地域連携・異文化交流促進のためのイ ベント等の企画・実施
3	教育目標「すべての生徒に確かな知識を与えよう」を達成するため、学力の向上を図る	1	国語・数学・英語の学習到達度の向上
		2	授業満足度の向上
4	「確かな知識・技能・人間力をもとに未来を 切り拓き、社会に貢献する人材」を育成する ため、教員の資質・能力向上を図る	1	授業見学会や研修への参加・報告会の 奨励等による授業力の向上
		2	大阪府教員等研修計画を活用した資 質・能力の向上
		3	総合的な探究の時間、「デジタルワー ルド基礎」等の科目に対応できるデジ タルスキルの向上

## 【法人】第2期中長期計画 第1次5ヵ年計画 目標・アクションプラン一覧

【法人】目標		アクションプラン	
1	永続的な学園経営のための財政基盤を形成するとともに、多様な収入源の確保と収入の増加のための施策を積極的に遂行する	1	中期財政計画の確立と収支均衡予算の編成
		2	財政の健全性・柔軟性の確保
		3	卒業生・企業との関係性構築及び収入 の多様化
2	人的資本の適正配置とデジタル化を進め、組 織機能と生産性を向上させるとともに、多様 性と働きがいのある職場環境を創出する	1	専門性及びデジタルスキルを備えた事 務職員の育成
		2	事務組織力の強化
		3	AI・DX時代の業務遂行体制への転換
		4	ワークライフバランス施策の推進
3	選ばれる学園となるため、魅力あるキャンパ スを実現する	1	新棟建築計画の実行
		2	施設設備のライフサイクルに応じ、多 様性と地球環境に配慮して改修計画立 案・遂行
4	学園ブランドイメージを確立し、社会におけるプレゼンスと教職員のエンゲージメント向上を図る	1	デジタルスキル人財輩出を学園ブラン ドとして確立
		2	インナーコミュニケーションを通した インナーブランディング
		3	メディアを活用した情報発信とメディ アの取り上げ強化